

事務事業名	狂犬病予防・しつけ支援事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	経常	開始	終了
H29作成課等名	環境課	H29係等名	環境衛生係	H28担当課等名	環境課	
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり			
	施策	43	地域安全の推進			
目的	対象(誰・何を)	1 飼い主 2 市民		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どういう状態にするか)	狂犬病を予防し、正しい飼い方を身につける			飼い犬の登録数	5224
	向上させたい上位施策の成果指標	消費者被害件数			市民数	100957
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	狂犬病予防注射実施率(%)		95	95	95
	成果指標	寄せられる苦情の数		12	7	5
定性目標						備考(指標変更など)
事業概要	<p>1 狂犬病予防注射は飼い主の義務であるが、狂犬病が発生しないようにすることは行政の責務である。接種率100%をめざして、集合注射を市内各地で実施し、市民(ここでは犬の飼い主)の便宜を図る。接種時期は4月(1次)から5、6月(2次)として、状況によっては3次を獣医師会の協力を得て実施する。</p> <p>2 畜犬しつけ支援については、正しい飼い方やマナーを守った飼い方を啓発するため、あらゆる機会を捉えPRや動物愛護会が開催する事業等に協力する。また、犬の糞尿苦情に対応するため、マナー啓発看板を地区の希望により設置する。</p>					
	<p>事業内容</p>					
28年度事業内容	事業内容		名称		活動指標	
	<p>1 狂犬病予防注射の集合注射(注射場所を指定しまとめて接種)を市内各地で実施する。接種時期は4月(1次)から5、6月(2次)に獣医師会の協力を得て実施。</p> <p>2 市の広報等でマナー啓発を実施。</p> <p>3 犬の糞尿苦情に対応するため、マナー啓発看板を地区の希望により設置。</p>		<p>1 接種頭数</p> <p>2 啓発回数</p> <p>3 看板設置箇所</p>		<p>1 4,921頭</p> <p>2 3回</p> <p>3 4カ所</p>	
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足	
事業費計(千円)①	3,275	3,685	3,063	0	(そ)犬登録事務等手数料	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他	3,275	3,685	3,063			
一般財源						
人件費計(千円)②	429	429	429	0		
正規職員所要時間	120	120	120			
臨時職員所要時間						
総事業費①+②	3,704	4,114	3,492	0		
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>接種率はわずかながら目標に届かなかった。 猫の苦情が増えている。</p>					
改革改善の考え方	①問題点	飼い主のマナー(フン放置等)				
	②改革提案	広報、啓発看板の配布				